

神奈川健生・社会貢献事業活動

「健街道」旧東海道箱根関所から江戸下り 第2回 ご案内 国府津駅～大磯駅

歩行距離 約10、0Km

(実施年月日) 2018年 4月28日(土曜日)	(参加人員予定数) 参加人員 30名 スタッフ 6名	(参加費) 1名 / 1,000円 資料代・保険代・他	(運営スタッフ) 川合脩司・二瓶弘・二瓶雅代・目島公男 小杉正雄・小杉真希子・富岡秀二
集合場所 JR東海道本線・国府津駅改札前			
スタート時間 AM9時30分 (受付は9時10分)			
(行程内容)			
9:35 ~ 9:50 国府津駅前児童公園オリエンテーション・ウォーミングアップを実施			
9:55 ~ 10:25 羽根尾通り大山道道標			
10:28 ~ 10:42 車坂・浅間神社経由 7・11でトイレ休憩			
10:52 ~ 11:28 押切橋を渡り松屋本陣跡、江戸から18番一里塚、等覚院(藤棚)見物			
11:33 ~ 12:10 吾妻山入口を通過し、二宮駅経由二宮町民センターで昼食 トイレ			
12:55 ~ 13:28 塩海の名残(塩海橋)を渡り六所神社参拝 トイレ			
13:43 ~ 14:23 江戸から17番目の一里塚を通り、大磯・旧吉田邸 トイレ			
14:35 ~ 14:50 切通橋、八坂神社経由滄浪閣・宇賀神社			
15:00 ~ 15:19 嶋立庵(湘南発祥の地)			
15:25 ~ 15:31 新島襄終焉の地・尾上本陣跡・古伊勢屋前の案内板			
15:41 ~ 15:50 大磯駅到着(トイレ)			
15:50 ~ 16:00 町営駐輪場前でクールダウン後解散			
見所・聞きどころ			
羽根尾通り大山道 : 小田原市前川町屋で東海道と分かれ、中村川西岸の羽根尾を経て北上し、井ノ口・曾谷を経て寺山から子易に入り大山に至る。			
国府津車坂 : 戦国兵乱の世の和歌集に「平安紀行」がある。作者は太田道灌とする説と異説とする説がある。「鳴神の声もしきりに車坂 とどろかしふるゆふ立の空」 又、源実朝が「浜辺なる前川瀬を逝く水の 早くも今日の夕暮れにけるかも」と詠まれた処です。			
六所神社 : 櫛稲田姫命が祖神。その時より一之宮寒川神社・二之宮川勾神社・三之宮比々多神社・四之宮前鳥神社・平塚八幡宮の分霊を合わせ祀り、相模国総社六所神社と称される。			
大磯・旧吉田邸 : 吉田茂の養父であった吉田健三が別荘を建てた事が始まりで、養父の没後に本人が邸宅を引き継ぎ、1945年に本宅として晩年を過ごした処です。2009年に焼失したが、2017年に再建して一般公開がスタートした。			
滄浪閣 : 伊藤博文邸として知られている。大磯プリンスホテルの別館として営業していたが、2007年に営業不振で閉業し、その後は使用されていない。			
新島襄終焉の地 : 海岸に近い百足屋旅館に病氣治療の為療養していたが、回復がかなわずこの旅館で46歳11カ月の生涯を閉じた。			
(中止の場合) (緊急連絡先)携帯に登録して置くと便利です			
前日の夕刻に参加者に電話連絡する 富岡 秀二 090-9300-3562			
中止の振替日は5月26日(土)です			
(服装・履物・持参品)			
ハイキングの服装(雨天時の傘・レインコート)・歩きやすい靴			
健康保険証・名札(緊急連絡先付)・飲み物・お弁当を持参して下さい。			
(行程上のお願いと注意点)			
国府津駅集合場所で参加費のお支払いをお願い致します。			
★ 飲料水は多めに持って、のどが渇く前に定期的にとって下さい。			
★ 道幅が狭の狭い処では、車両の通行で危険です、スタッフの指示に必ず従って下さい。 又、トイレ箇所が少ないため指定された処で必ずお済ませ下さい。			
★ 今行程の昼食場所は二宮駅近くの「町民センター」で各自「お弁当」を食べて頂きます。			
お問い合わせ連絡先 富岡 秀二			
e-mail : hideteru71166@yahoo.co.jp			
TEL/FAX : 045-904-0230			
携 帯 : 090-9300-3562			